

防災

研修の実施



都築 重信 議員
(済々会)

昨年も大雨の影響で災害があった。今後起こりうる災害に対してどのような備えや、取り組みを考えているのか。

問 自衛隊の派遣を要請した場合の拠点。
答 自衛隊の活動拠点は、阿久比スポーツ村と、ふれあいの森の2カ所。

問 地域防災計画、作られた年度と今までに何回修正したか。
答 阿久比町防災会議条例が昭和38年7月に施行されているので、その頃策定されたと考える。修正回数は不明。

問 町内の避難所と避難場所数。
答 避難所は26カ所。避難場所は30カ所を指定している。

問 福祉避難所数。
答 「阿久比一期一会荘」、「パスピ98」、「ひらめき2%」の3カ所。

問 避難所運営マニュアルに基づいて開設する。
答 避難所運営マニュアルに基づいて開設する。今後自主防災会などに避難所運営に関する研修を実施していく。

問 大災害時、支援物資の受け入れ方法。
答 受け入れは住民福祉班を中心にボランティアの協力を得ながら行い、配送は協定を結んでいる事業所の協力で行う。

問 ヘリポートの場所。
答 阿久比中学校を指定し、阿久比スポーツ村陸上競技場も緊急時には使用可能である。

問 車両を避難所とする人のオープンスペース。
答 確保していない。

問 阿久比町の災害協定。
答 現在、38件。

問 町の大事な財産である多目的広場。今後いろいろな利用が予想されるが、現在の段階でどのような利用を考えているのか。
問 多目的広場のできた経緯。
答 平成7年度に多目的に利用できるオープンスペースの確保を目的に、土地改良事業阿久比親田工区の施工に合わせ取得

多目的広場の利用

給食センターなど

問 上下水道の敷設状況。
答 敷設していない。

問 現在の利用状況。
答 駐車場として、「阿久比一期一会荘」の職員用50台分を貸し付け、また役員職員用として63台分がある。

問 その南側は、ゲートボール協会が利用し、東側は、阿久比中学校が部活動でのサブグラウンドとして利用している。また防災訓練や凧揚げ大会、中学校行事や町民レクリエーション大会などの駐車場としても利用している。
問 給食センター予定地と面積。
答 予定地は「阿久比一期一会荘」西側で、面積は法面を含み8460㎡。

問 中学校までの道路は舗装されるか。
答 9m道路ができ中間地点まで舗装される。

問 中学校西グラウンドはそのまま確保されるか。
答 変更はない。

問 駐車場は何台分。
答 西グラウンドを利用すれば200台分。

問 ゲートボール大会の開催できるスペース。
答 町民大会ができるように4コート確保する。

問 外周は阿久比千本桜の名所となっている。ボランティアではなく、町の管理にできないか。
答 阿久比町千本桜の会で維持管理をお願いしたい。



新給食センター予定地